

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市立いぶき野小学校

令和8年5月8日

校長 大杉 昭雄

	状況	対応	すぐーる配信等	電話連絡等
登校前	ア 朝6時の段階で気象庁が発令している「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が横浜市に継続して発表されている。	(自動的に) 横浜市内一斉に臨時休校 (学校防災計画により)	○すぐーるを待たず、まずは警報にて判断をしてください。※2 ○補足的にすぐーる配信をする場合があります(基本的にはすぐーる配信はないとお考えください。) ○補足的に学校のホームページに掲載する場合があります。	○原則、電話連絡はできません。 ○警報で判断してください。 ○ご近所等、お知り合いの方からの情報収集をお願いします。
	イ「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はでておらず、学校からも連絡がないが、 強風、大雨、大雪などで登校が危険とご家庭で判断された場合	(原則として) 通常授業 ○危険と判断された場合は登校を見合わせてもよいです。 <u>欠席・遅刻連絡はしてください。※1</u>		
	ウ 大地震発生 横浜市内のいずれかで震度5強以上 帰宅後、登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に震度5強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は横浜市内 臨時休校 ○被害が少ない場合は、各学校の判断で授業実施の場合があります。	○実施の場合、すぐーる配信・校門掲示・ホームページ等での発信に努めます。	○ 震度5強以上は休校 と判断して、校門前の掲示確認など情報の収集をしてください。
	エ 南海トラフ地震に関する臨時情報 「平常時と比べて相対的に発生するリスクが高まった」等の情報が発表された。(平成29年11月から、自動的に休校となる「警戒宣言」は出ないことになりました。)	○市教委から「 全市臨時休校 」の指示があれば 休校 。地域の災害危険性等から、中学校区で登校見合わせの判断をする場合もあります。 ○全市臨時休校にならない場合は、原則として 集団登校とせず、各ご家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。 ○可能な保護者の皆様は、付き添いや要所に立つなど、登校の安全確保にご協力ください。	○すぐーる配信に努めますが、不可能の場合もあります。 ○横浜市、学校の対応についてすぐーる配信、ホームページ等で確認するとともにご家庭で安全確保を図ってください。	○電話連絡はできません。
	オ J-アラート (全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報が 神奈川県にも 発せられている。	警報の出ている間、登校を見合わせ、安全を確保してください。 警報解除後、集団登校を開始します。警報が午前8時を超えて続く場合、すぐーる配信・ホームページで指示を確認してください。	○学校は、原則休校にはしません。 ○すぐーる配信等に努めますが、即時配信は困難です。警報が長時間にわたる場合、メール配信にて連絡します。	○電話連絡はできません。
登校後	カ 登校後天候が悪化 「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」等発表。その他の悪天候。	(すぐーる配信等により) 留め置き・引き取り ○状況によっては、 下校時刻を早める こともあります。 (キッズクラブは 活動打ち切り 、学校にて留め置き・引き渡し) ○通常の下校時間帯に天候が回復すれば、通常下校とする場合があります。	○すぐーる配信、学校ホームページなど状況と対応を伝達するように努めます。 ○対応の変更も逐次伝達するように努めます。	○電話連絡はできません。 ○電話連絡を試みることもあるかもしれませんが連絡はないものとお考えください。
	キ 地震発生 震度5強以上に達していないが、 交通網の混乱 (いぶき野小学校では、 横浜線と、田園都市線が停止、停電、火災発生 など)で児童を帰宅させることが危険と判断。			
	ク J-アラート (全国瞬時警報システム)で 神奈川県にも、自然災害以外の警報が続く。			
	ケ 南海トラフ地震に関する臨時情報			
	コ その他事件・事故等			
カ 大地震発生 横浜市内のいずれかで、 震度5強以上 の地震を観測	(自動的に) 留め置き引き取り になります。	○すぐーる配信等で情報発信に努めます。 ○遠方においでの保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、身の安全をはかってください。	○電話連絡はできません。 ○ニュースなどにより判断してください。	

※印の解説

※1 悪天候の判断をして休んだり遅れたりする場合、原則、欠席、遅刻とはしません。

ただし、欠席の連絡は必ずいれてください。

(電話は可ですが、つながらないことも予想されます。

その際は、改めておかけなおしてください。)

※2 早朝におけるすぐーる配信やホームページの書き換えは、職員の被災、停電、システムのダウンなどで、不可能、または遅れる場合があります。

すぐーるの有無で判断しようとする、警報が出ている悪天候の中に登校してしまうなどの危険が生じます。

まずは、気象庁が発令している「警報」により、各ご家庭でご判断ください。

また、警報が出ている場合は、欠席の連絡は必要ありません。

<補足事項>

- ・ 残留児童の安全確保と指導を優先しますので、電話での連絡は困難です。ご了承ください。
- ・ 震災時における行動は、「学校宿泊」なども視野に入れて、各ご家庭でマニュアルなどを作成し、落ち着いて行動することができるようにしておいてください。
(連絡方法、集合場所などを決めておくことと安心して行動することができます)
- ・ 万一、留守等で自宅に入れられない場合どうするかを**各ご家庭で話し合っ**ておいてください。
また、もし家に入ることができても留守の場合はどうするか、自宅にとどまるか、それ以外の行動をするかなども含めて、**ご家庭で話し合い**決めてください。

【参考】横浜市防災メール entry-yokohama@bousai-mail.jp へ

件名と本文は空欄のままメールを送る。

保護者引き渡し

○保護者の方に、学校に迎えに来ていただき、児童を引き渡します。

その際、担任に**必ず**お名前を告げて下さい。

○代理の方が引き取りをされる場合は、委任カードの照合が必要となります。

委任カードがない場合は、原則引き取ることはできません。

※上記以外の災害及び事件などにより、緊急に「保護者・代理人引き渡し」「繰り上げ下校」を行う場合があります。この時は、学校からのすぐーる配信で連絡いたします。

補足的にホームページなどに情報を載せることもあります。電話連絡とホームページでの情報連絡は、原則ないものとお考えください。